

# 散歩のマナー

守れていますか？  
かわいいペットのしつけやフンの後始末は人間である飼主の責任です。道端や畑にフンを置き忘れていく人がいますよ。散歩には必ず袋を持って出かけ自分の犬の出した物は家に持ち帰り処理しましょう！



和太鼓10名  
6月から「かわとチャレンジくらぶ」の練習に一年生も加わりました。少し緊張気味の子もたちでしたが、上級生が優しくサポートしてくれました。和太鼓には中学生08の伊藤快さんが指導に来てくれました。銭太鼓では3名の中学生部員が練習をリードしてくれました。昨年は活動発表の機会が無く残念でした。出演の機会があれば子ども達の目標や自信につながります。ぜひ発表の場があればコミセン(坂本)までご紹介ください。



チアダンス 90名



銭太鼓 12名



お花教室 10名



茶道教室 41名

JULY  
第190号  
2021.7.5



5月中旬に植えたグリーンカーテンのゴーヤが順調に育っています。もっすぐゴーヤの実をみなさんに差し上げられますよ。

# かわと

実践目標 「心豊かな住みよい地域づくり」  
キャッチフレーズ  
~花ひらく夢ひらくやすらぎのまち~

発行 川跡コミュニティセンター  
21-0694 FAX 21-0724  
E-mail: kawato-cc@local.city.izumo.shimane.jp

ブログ 川跡コミセン公式ブログ 検索 随時更新中

## 川跡地区の現況 (5月31日)

	先月比較
世帯数	4,063世帯 (+15)
人口	10,185人 (+33)
(男)	4,958人 (+10)
(女)	5,227人 (+23)
中野町	1,322世帯 3,212人
武志町	810世帯 2,096人
荻野町	591世帯 1,422人
稲岡町	473世帯 1,172人
高岡町	867世帯 2,283人
面積	5.4㎏
発行	令和3年7月5日発行

## 全国大会出場!

北陽小6年生 伊藤隼さん(中野美保五町内)

## 第41回全日本学童軟式野球大会

8月16日から22日まで新潟市で開催される「全日本学童軟式野球大会」に出雲北野球スポーツ少年団が島根県代表として出場します。伊藤隼さんは主に四絡・高浜小の児童で構成されるチームにただ一人北陽小から加入して、コーチのお父さんと共に野球の練習に打ち込み、見事全国大会の出場を決めました。小さい頃から礼儀正しく地域の方々にも評判の小学生です。昨年開催した「まちサミット川跡」でも小学生代表として未来の街づくりについて素晴らしい意見発表をしてください大きな反響でした。その真っ直ぐな性格で全国大会でも思いっきりプレーしてください。地域で応援しています!



## 募集中

夏休みがくしゅう広場  
中学生・高校生・大学生  
ボランティアを募集しています!

期間: (前期) 7月25日~8月3日  
(後期) 8月16日~8月25日  
(25日以外の土日は除く)  
時間: 9:00~11:00 (内の1時間でも可)  
会場: 川跡コミュニティセンター  
内容: 元教職員のスタッフと共に小学生の勉強のみまもり等詳しくはコミセン(坂本)まで



本巻きに挑戦! 真剣です!



土江さんのていねいな指導



とってもおいしいで~す



事前に地域の方6名で山にたくさんの笹を採りに行ってきました



子ども達が来る前に18名のスタッフで笹の掃除や団子こね等の作業をしました!

## 伝統行事で世代間交流 ちまき作り

チャレンジ部・ふれあい交流部  
6月14日(月) 参加者101名

かわとチャレンジ広場の子どもたちと地域の大人で「ちまき作り」を行いました。土江道子さん(武志第一)からちまき作りの風習についてお話を聞き、手作りの模型を使ってお団子の包み方を教わりました。事前に部員さんが山へ行っておきでくださった青々とした笹を使って、スタッフと一緒にちまきを作りました。1・2年生は「ほっかむり」、3~6年生はイグサを使って難しい「本巻き」に挑戦しました。みんな真剣な表情で頑張っていました。その後、スタッフが巻いて茹でておいたちまきを食べました。子どもたちが「いいにおい」「つやつやしておいしい」と言って、笑顔いっぱい食べる姿を見て、スタッフも嬉しくなりました。自分で巻いたちまきとスタッフが事前に巻いてくださったちまきを1本ずつ、お土産に持ち帰りました。ご家庭でも食べながら会話が弾んだのでは?

今年も伝統ある地域の風習を学びながら、楽しく世代間の交流を深めることができました。みんな、ちまきを食べて元気にすくすく育ってくださいね。



## ご報告

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため各種団体(社会福祉協議会・体育協会・環境保全連合会川跡支部・青少年育成協議会・交通安全対策協議会)の令和3年度の総会を「書面表決」で審議いただきましたが、全ての団体において総会全議案が可決されました事をご報告いたします。

自治協会は4月25日(日)に153町内を午前・午後の2回に分けて総会を開催し、全議案について承認可決しました。

△香典返しとして  
川跡自治協会・川跡地区社会福祉協議会・川跡長生会へ  
金一封  
渡部秀爾様 (故・睦子様) 「荻野頼徳下」  
佐野好則様 (故・勇雄様) 「中野竿井手」  
川跡自治協会・川跡地区社会福祉協議会へ金一封  
山口梅香様 (故・満明様) 「武志団地二」  
佐野浩貴様 (故・正芳様) 「中野上の三」  
(R3.7.1現在)

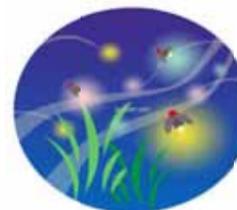
皆さん、コミセンの事務室南側外、道路沿いの花壇が華やかになったことにお気づきですか? 昨年12月頃から岡崎敏さん、悦子さん(武志下)がご夫婦で花壇の整備やお花の苗や種を植えてくださっています。殺風景で雑草が目立っていた場所を素敵な花壇によみがえらせてくださいました。いつも秘かにコミセンが休館日に作業をしてくださいますが、この日は私が日曜出勤していたので激写できました。職員の手の届かないところを地域の方々がいっつも応援してください。心から感謝感謝です!



川跡地区にお住いの皆様から提供された食品等の無料配布を行いました。出雲キャンパス交流ラウンジで令和3年6月10日(木)12:15から学生向けに食料品等の配布を行いました。今回配布した食料品等は川跡地区社会福祉協議会の声かけによりキャンパス周辺の川跡地区にお住いの皆様から無償で提供されたもので、6月4日(金)に大学に提供されました。配布開始の12:15頃には40名ほどの学生が列になり、1人あたりお米1袋と3品目を持ち帰りました。開始5分ほどで頒布が終了するほどの盛況ぶりでした。川跡地区にお住いの皆様、川跡地区社会福祉協議会、川跡コミュニティセンター関係者の皆様にはたいへんお世話になりました。心より御礼申し上げます。【県立大HPより】



## 今年も



## ホタルの生息調査

調査期間 8月末まで  
1匹でもOKですよ

出雲市では毎年「環境レポート」を発行し、出雲市環境基本計画に掲げた目標や施策の進捗状況を点検、評価し広く市民の皆様にお伝えすることで環境への関心を高め、環境の維持、改善につながるよう取り組んでいます。この中で水辺環境の指標とも言われるホタルの生息状況についても調査していきます。川跡地区内でホタルを見かけられた方はコミセンまでご一報ください